

語数: 76語 目標時間: 15分 文の形: and・butのつながり ねらい: つなぎ語の前後関係を読む

 **場面** 学級文庫の英語よみもの『ぼくの町の朝』の1ページ。andとbutがたくさん出てきます。つなぎ語の前後で何が起きているか、ていねいに追いかけてよう。

 **精読とは** 速く読む練習とは反対に、1文ずつ「だれが・どうする・なぜ」まで説明できるように読みます。辞書を使ってOK。
①②…は文の番号です。

読 よみものの1ページです。

- ①My town is quiet in the morning, but the bakery is different.
- ②Mr. Mori opens his bakery at six and starts the day with a big "Hello!"
- ③The bread smells wonderful, and people stand in line before seven.
- ④I like the melon bread, but my mother likes the walnut bread.
- ⑤Mr. Mori remembers our favorites and puts them in the bag with a smile.
- ⑥His shop is small, but it makes our mornings big and warm.

 bakery=パン屋 walnut=くるみ stand in line=列に並ぶ

問 設問(10点満点) 記号は()に、書く問題は下の線に。

(1)	文⑤のthemは何を指していますか。日本語で書こう。	2点
(2)	「朝の町は静かだ」とわかる文はどれ？ 番号で答えよう。	2点
(3)	文③の内容に合うのはどれ？ ア. 店は7時に開く。 イ. 7時前から行列ができる。 ウ. パンは7時に焼き上がる。	2点 ()
(4)	文②の主語と動詞(2つ)を英語のまま抜き出そう。	2点
(5)	文⑥の「小さいけれど大きい」は、何が小さくて何が大きいの？ 日本語で書こう。	2点

答 解答と許容範囲

(1)	わたしたちのお気に入り(のパン)＝メロンパンとくるみパン	our favorites. ④の2種類のパンを受けている。
(2)	①	①のquiet in the morning. butの前＝一般論、後ろ＝例外(パン屋)。
(3)	イ	stand in line before seven. 開店は6時(文②のat six)。
(4)	主語: Mr. Mori 動詞: opens と starts	andは動詞2つ(opens / starts)をつないでいる。主語は共通。
(5)	店(建物)は小さいが、わたしたちの朝を大きく温かくしてくれる(気持ち・存在が大きい)。	butをはさんだsmallとbigの対比。物の大きさと心の大きさ。

訳 全文訳(自分の読みと照らし合わせよう)

①わたしの町は朝は静かですが、パン屋さんはちがいます。②モリさんは6時に店を開けて、大きな「おはよう！」で1日を始めます。③パンはすばらしいにおいがして、人々は7時前から列に並びます。④わたしはメロンパンが好きですが、母はくるみパンが好きです。⑤モリさんはわたしたちのお気に入りを覚えていて、笑顔でふくろに入れてくれます。⑥彼の店は小さいけれど、わたしたちの朝を大きく温かくしてくれます。

☆じっくり読みのコツ Level 3 andは「同じ向きの矢印」、butは「反対向きの矢印」。つなぎ語を見たら、前後に何と何が並んでいるか(動詞2つ？ 文2つ？ 好みの対比？)を確かめる——これがLevel 3の精読ポイント。

■ 記録しよう 得点___/10 → 8点以上なら次のLevel 4へ。7点以下なら、全文訳を見ながら本文をもう一度読み、(5)の答えを書き直してから次へ。